

令和6年度

大石田まつりの ポスター「デザインを

決定!!

受けいただき、生徒によるポスター選出が実現しました。選出には、全校生徒135人が参加し、生徒たちはそれぞれの作品の感想を話し合ながら、自分が気に入った作品に投票していました。

同校2年生の熊谷玲奈さんは、選出された作品を見ながら「構図いつ

ぱいの花火に目を惹かされました。大石田町で一番大きなイベントのポスター選出に関わることができてすごく嬉しいです」と話していました。選出されたポスターは、今後、採択業者と詳細部分について打合せを行い、完成する予定です。

この度、令和6年度大石田まつりのポスター「デザイン」が決定しました。応募があつた14作品の中から選ばれたのは、株式会社フェザンレーヴの作品で、キャッチコピーは「胸にひびく夏の鼓動」です。

同社によると、「最上川花火大会の迫力、大玉のスケールをシンプルかつ大胆に表現しました。構図いっぱいの花火の彩りと最上川の情景が、人の目を瞬時に引きつけ郷愁へと誘う、花火の音が聞こえるようなポスター表現を目指しました」とのこと。

また、今回は初めて、大石田中学校の生徒の皆さんにポスター選出をお願いしました。12月22日(金)に開催された大石田まつり委員会の中で、①『ポスター選出に若者の意見を取



事業者制作意図

最上川花火大会の迫力、大玉のスケールをシンプルかつ大胆に表現しました。構図いっぱいの花火の彩りと最上川の情景が、人の目を瞬時に引きつけ郷愁へと誘う、花火の音が聞こえるようなポスター表現を目指しました。

キャッチコピーは「胸にひびく夏の鼓動」。体に伝わる轟音と振動が、観客のハートをわくわくさせるライブ体験を連想するコピーです。

文字情報の色彩は最小限に抑えながら、タイトル文字の輪郭をブレで空気の震えを表現。花火の迫力を演出するようにメリハリを利かせたデザインを心がけました。

※デザインは現段階のものです。詳細部分については、今後、採択業者と打合せを行い決定します。